



Press Release Ver.1 2024.11.8

“高円寺を本の街に！”を合言葉に、ブックラヴァーが集う年に2回のお祭り企画
今回のテーマは「台湾、高円寺、昭和十五年。そしてユーラシアへ」

『本の長屋フェス・秋』 今月 17 日より開催！



台湾出身の「幻の作家」を描くドキュメント映画『夜明け前の恋物語』のワンシーンより

高円寺のシェア型書店「本の長屋」（杉並区高円寺北 3-8-13）では、
今年4月に引き続いて「本の長屋フェス・秋」を開催します。
今回のテーマは、「台湾、高円寺、昭和十五年。そしてユーラシアへ」。
ドキュメンタリー映画『夜明け前の恋物語』の日本初上映を軸に、台湾から高円寺を経て
はるかユーラシア大陸と繋がる、時空を超えた架空の旅を提示。展示会、トーク、コンサートなど
多彩なコンテンツを連日実施し、「本の街・高円寺」を盛り上げます。

〈開催予定イベント〉

「本の長屋」を中心に、高円寺の各所で実施します。各イベントの詳細は主催者宛お尋ねください。

【トーク&ライブ】聴く、知る、読む 北インド古典音楽の世界 Vol.1

11月17日（日）10：00～11：30 @本店・本の実験室
日曜の朝に学ぶインド音楽。シタール奏者・田中悠宇吾さんのお話とトークでやさしく解説します。
出演：田中悠宇吾（お話とシタール） 主催：本の長屋&オレオレランターナ
参加費：2000円 申込み：andoadv@gmail.com

【展示】高円寺、昭和 15 年。

11 月 17 日（日）～28 日（木）12:00-17:00（本の長屋営業時間内） @本の長屋 2 階
建築史家のトシシ・藤原玄明氏による高円寺、昭和 15 年の風景展示。
主催：本の長屋 観覧無料

【出店】新刊移動書店ハリ書房コラボ

11 月 17 日（日）～28 日（木）12:00-17:00（本の長屋営業時間内） @本の長屋 1 階
都内近郊の公園を中心に活動し、新刊移動書店をされているハリ書房さんが本の長屋に特別出店！
主催：本の長屋&わたし書房

【トーク】台湾原住民の伝統文化と、その現在地

11 月 18 日（月）19:00-20:30 @本の長屋 1 階
台湾タイヤル族の伝承歌を今に伝えるシンガー、Eri Liao さんによる台湾文化講座。歌の実演もあり！
出演：Eri Liao（音楽家） 聞き手=安藤誠（本の長屋）
主催：本の長屋&オレオレランターナ 参加費：1000 円 申込み：andoadv@gmail.com

【上映会】ドキュメンタリー映画『夜明け前の恋物語』

11 月 19 日（火）19:00-20:30 @カフェ アンリ・ファール（座・高円寺 2 階）
台湾の日本統治時代に生きた作家、翁鬧（オンドウ、1908-1940）を題材にしたドキュメンタリー映画を日本初上映。
アフタートーク出演：林君呢・黄邦銓（『夜明け前の恋物語』監督）
主催：本の長屋 参加費：無料 予約不要

【上映会&ライブ】『夜明け前の恋物語』上映&王榆鈞ライブ

11 月 23 日（土・祝）18:00-20:00 @本の長屋 1 階
上映会の第 2 回を「本の長屋」で開催。台湾で活躍する音楽家・王榆鈞さんのライブも。
アフタートーク出演：林君呢・黄邦銓（『夜明け前の恋物語』監督）狩野俊（ Cocktail 書房）永滝稔（有志舎）
ライブ演奏：王榆鈞（音楽家）
主催：本の長屋 参加費：1500 円 申込み：eventkoenjihonnonagaya@gmail.com

【トーク】教えてほしい本屋さんのこと(仮)

11 月 28 日（木）18:00-19:30 @本の長屋 1 階
ハリ書房さんに函店主『わたし書房』の渡辺が本屋さんについて学び質問するトークイベント。
主催：本の長屋&わたし書房
参加費：一般 1000 円、函店主 500 円、特別出店期間中『本の長屋』でハリ書房書籍を 3000 円以上ご購入の方は無料、開催期間中『本の長屋』で 3000 円以上ご購入された方は無料 申込み：eventkoenjihonnonagaya@gmail.com

〈11 月以降のその他イベント〉

【トーク】なかなか使える古本通販サイト「日本の古本屋」と「中の人」のないしょの内輪なお話し会

11 月 30 日（土）16:00-17:30 @本の長屋 1 階
古本通販サイト「日本の古本屋」の運営に関わる方々をお招きし、ここでしか聞けない内輪のお話をしてもらいます。
出演：澄田喜広(古本よみた屋) 日本の古本屋 X 中の人 聞き手=狩野俊 (Cocktail 書房)
主催：本の長屋 参加費：1000 円 (25 名限定) 申込み：eventkoenjihonnonagaya@gmail.com

【トーク】READ THE BEATLES! 藤本国彦の「ビートルズを読む」Vol.6 ～オカッパくずしの謎と四谷の夜～

12 月 1 日（日）17:30-19:30 @本の長屋 1 階
好評のシリーズ第 6 回。今回はゲストに『全裸監督 村西とおる伝』の著者・本橋信宏氏をお招きします。
出演：藤本国彦（編集者）本橋信宏（ノンフィクション作家）
主催：本の長屋&オレオレランターナ 参加費：2500 円 (25 名限定) 申込み：andoadv@gmail.com

※その他、順次イベント追加あり。日時・場所等は変更となる場合があります。詳細は主催者までお尋ねください。

【本の長屋とは】

函ごとに店主のいるシェア型書店です。十人十色の函店主は、自ら選んだ本を選び並べます。誰でも函店主になることができます(料金・システム等は直接お問合せ、もしくは下記 URL をご参照ください)。

●本を媒介に人とつながる場

コミュニケーションをとっていくことで、コミュニティはつくられていく。読書会をやっていく中で学んだことです。多くの人の話し言葉で溢れる、安心して繋がれる場所をつくっていく。これが本の長屋の出発点です。人と本にとって居心地がよく、いつでも帰ってこれ、いつでも旅立てる、みんなの居場所。本の長屋の未来はここにあります。

●築100年の建築につどう

関東大震災後、下町で被災した人々が中央線沿線に移住したのに伴い、この長屋も建てられました。都内では珍しい築百年ほど経つ古民家です。古い物を壊し建て替えるのではなく、再生し活用していく、という考えで長屋の工事をしました。とはいえ、終わりはなかなか見えず、今も少しずつ手を加え、変化しています。古い物を愛し大切にする人が、この長屋には集まっています。

●言葉の力を信じる

本は時を越えて存在し続けます。プラトンの「饗宴」を読み感動した日のことはよく覚えています。2000年以上前に書かれた本が、ギリシアから遠く離れたこの国で読まれ、心を震わせている。ソクラテスの言葉を残したいというプラトンの思いが、この本の中では生き生きと燃えていました。言葉の力。安易に使われ、読み飛ばしてしまう綺麗ごとにも思えますが、ペンは剣より強し、という言葉は今こそ活かしたい。本の長屋のひとつの願いです。



〈本の長屋〉



〈本店・本屋の実験室〉



〒166-0002 東京都杉並区高円寺北 3-8-13

営業時間：平日 12:00-17:00 土日休日 10:00-19:00 月火休（営業の場合もあり）

<https://www.honnonagaya.com/> twitter: @honnonagaya 電話 070-6430-2603

《本プレスリリースに関するお問合せ》

本の長屋管理部 koenjihonnonagaya@gmail.com（狩野・渡辺・安藤）